



悪魔の代弁者

Devil's Advocate

永田 円了

ローマ・カトリックで教義を定めたり改定する際に、意図的にその教義に反対する立場(悪魔の立場)をとることによって、議論の隙間をチェックし、より強い議論に支えられた教義に鍛え上げていくことを目的に任命される役割を悪魔の代弁者 (Devil's Advocate) という。



An Apology for the Devil: It must be remembered that we have only heard one side of the case. God has written all the books. Samuel Butler(1835-1902), Note Book

悪魔のための弁護: 「我々は問題の半分を聞いただけであることを忘れるべきではない。すべての書は神が書いたものだからである」
バトラー『ノート・ブック』より

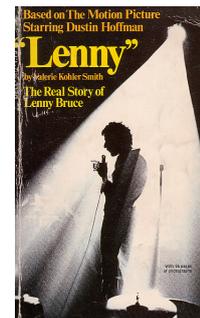
< 事例 > エリオット先生の差別体験授業 > NHK 教育『地球時間』2001.5.25



- ★ 大事なのは、違いを認め合うことなのです
- ★ 「君を黒人と思った事は無い」と誉め言葉として白人学生が言う
- ★ 白人がアメリカでいかに優位な立場にあり、いかにその事に気付いていないかを自らが悪魔の代弁者になって気づかせる
- ★ 大事なのは、徹底した人間次元における平等の確立、それによって、人それぞれの差異を尊重や尊敬へとしていくことなのだと思います。

< 事例 > 米映画 **Lenny** (1974)

“nigger” 黒人、“kike” ユダヤ人 “polack” ホーランド人 “mick” アイルランド人
“greaseball” 煙草人 “wop” イタリア移民 “WASP” 白人系アメリカ人



< 事例 > Shirley Maclaine
悪者から学ぶ (Actor's Studio より)



< 事例 > NHK 大河ドラマ「武蔵」より
田口 玄竜との出会い
元型「売春夫」: 食べていくためにはしかたがない

< 事例 > 米映画「A Beautiful Mind」より
人が成長するために、出会わなければならないものとは
元型との出会い

